

令和 7 年度スマート捕獲等技術の実証・普及業務
公募型プロポーザル選定委員会議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和 7 年 6 月 19 日（木） 11 時 00 分から 12 時 00 分まで
2	場 所	Zoom 利用による Web 会議形式
3	出席委員	農林水産局農水産振興担当部長 総務局 D X 推進課長 環境県民局自然環境課長 農林水産局農業生産課長 農林水産局農業技術課長
4	議 題	企画提案内容の審査及び最優秀提案者の決定について
5	担当部署	農林水産局農業生産課
6	開催方法	参集
7	議事内容	企画提案書を基にプレゼンテーションを行い、選定委員会において審査の上、最優秀提案者として選定した。 1 提案者（選定提案者：◎） A 社：株式会社 B O - G A ◎ 2 委員の主な評価・選定理由 【A 社】 ・広島県の鳥獣被害の状況を良く理解されたうえでの提案だと評価できる。 ・他業務での豊富な経験を活かしたうえで捕獲技術の実証・普及に係る効果的な方法を提案しており、高く評価できる。 ・スケジュールに沿って着実に実践するとともに、課題点も含め経過について情報共有を密にしていきたい。 ・スタート年である今年度においては、発注者受注者間の連携に特に注力し、P D C A を回しながら、生じた課題に早期に対応しながら推進していただきたい。 ・一定の業務遂行が期待できるが、運営体制やデジタル技術導入時に想定される課題認識や対応について確認できなかったため、若干不安がある。